

Ciné-là

NEWS

VOL.327

シネラ・ニュース

Fukuoka City
Public Library
Movie Hall
CINÉ-LÀ

6

June, 2025



【通年上映】
アーカイヴ発見
午前11時の
日本映画・アジア映画
クラシックス

ピロスマニのアラベスク

企画上映

ジョージア映画祭

【料金】「ジョージア映画祭」

一般=1,400円／学生（大学生・高校生・中学生・小学生）および各種割引=700円

※以下の方が割引となります（要証明書・会員証原本提示）。①福岡市在住の65歳以上の方／②わたくすクラブ会員／③障がい者の方および介護者の方1名

「午前11時の日本映画・アジア映画クラシックス」「アーカイヴ発見」

大人=500円／大学生・高校生=400円／中学生・小学生=300円

・福岡市在住の65歳以上の方・わたくすクラブ会員=250円（要証明書・会員証原本提示）・障がい者の方および介護者の方1名=無料（要証明書提示）

□ 定員（242席+車椅子席4席）・各回入替制／当日券のみ・各回上映の1時間前から販売（上映開始の30分後まで）

fiaf

【国際フィルム・アーカイヴ連盟】
FIAFは映画の保存を目的とする国際団体です。
福岡市総合図書館はFIAFの会員です。

企画
上映

ジョージア映画祭

自由、夢、人間——映画の王国ジョージアから——

ジョージア映画史に燦然と輝く独創的な作品群を上映します。

【主催】福岡市総合図書館映像ホール・シネラ実行委員会

【共催】ジョージア映画祭、一般社団法人コミュニティシネマセンター

【企画・制作】はらだたけひで 企画協力・日本語字幕 児島康宏 上映素材制作 大谷和之

【協力】ジョージア国立アーカイブ、ジョージア国立フィルムセンター、ジョージア・フィルム、ジョージア映画アカデミー

◎すべてデジタル(DCP)上映／「ピロスマニのアラベスク」以外はジョージア語版

トーク
イベント

6月7日〔土〕 14:00

「ピロスマニ」上映後 (15:30-17:00頃予定)

はらだ たけひで氏 (ジョージア映画祭主宰・絵本作家)

はらだ たけひで プロフィール

1954年東京生まれ。2019年2月まで44年間、岩波ホールに勤務。1978年公開の「ピロスマニ」以降、同ホールでのジョージア映画公開に努め、2018年、2022年、2024年にジョージア映画祭を開催する。絵本に『バシュラル先生』シリーズ、『フランチェスコ』(ユニセフ＝エズラ・ジャック・キーツ国際絵本画家最優秀賞)など多数。著作に『グルジア映画への旅』、『放浪の画家ニコ・ピロスマニ』、『ジョージア映画全史 自由、夢、人間』などがある。



ひとつ空の下—3つのエピソード

ერთი ცის ქვეშ
Erti tsis kvesh

6 〔金〕
14:00

28 〔土〕
14:00



ラナの長篇第1作であり、3話から成るオムニバス。1921年、赤軍侵攻下で避難する貴婦人の愛。1941年、大祖国戦争勃発下の娘の日々。1961年、「雪どけ」期の女性建築士の想い。歴史の節目となった年を背景に各時代の女性の運命を鮮烈に描く。

監督:ラナ・ゴゴベリゼ 1961／白黒／80分／日本語字幕付き

インタビュー

რამდენიმე ინტერვიუ პირად საკითხებზე
Ramdenime intervui pirad sakitkhebbe

6 〔金〕
11:00

19 〔木〕
14:00



ラナの作品はいずれも高い知性と繊細な感性を感じさせ、女性と時代、女性と社会を鋭く捉える。本作はジョージア初のフェミニズム映画といわれ、女性新聞記者の家庭における葛藤、そして彼女の女性たちへの取材の日々をとおして現代を浮き彫りにする。

監督:ラナ・ゴゴベリゼ 1978／カラー／95分／日本語字幕付き

奇妙な展覧会

არაჩვეულებრივი გამოფენა
Arachveulebrivi gamopena

7 〔土〕
11:00

18 〔水〕
14:00



エルダル独特のユーモアとペーソスが開花した作。西ジョージアの古都クタイシで、一人の彫刻家が師から受け継いだ大理石の前に傑作を夢見るが、激動する時代に翻弄されてゆく。自らの人生を受容してゆく姿を描いた人間愛に溢れる国民的映画。

監督:エルダル・シェンゲラヤゼ 1968／白黒／93分／日本語字幕付き

奇人たち

შერეკილები
Sherekilebi

8 〔日〕
11:00

25 〔水〕
14:00



ジョージア国民にこよなく愛される作品。無一文の青年が、憲兵隊が横暴を振るう奇妙な町で、牢獄に幽閉された老発明家とともに空飛ぶ機械を完成させようとする——自由への願いと全体主義への痛烈なアイロニーが込められた奇想天外な冒険物語。

監督:エルダル・シェンゲラヤゼ 1973／カラー／79分／日本語字幕付き

青い山—本当らしくない本当の話

ცისფერი მთები ანუ დაუჯერებელი ამბავიშ
Tsisperi mtebi anu daujerebeli ambavi

8 〔日〕
14:00

20 〔金〕
14:00



カンヌ国際映画祭で歴史的名作ベスト20に選ばれた。若い作家が自作の小説を出版するために出版所を訪れる。その異星の住人のような職員の奇妙な姿をとおり、役人社会の現実を笑いと風刺で描いたエルダルの代表作。ソ連邦崩壊を予見した作品。

監督:エルダル・シェンゲラヤ 1983／カラー／95分／日本語・英語字幕付き

ピロスマニ

ფიროსმანი
Pirosmani

7 〔土〕
14:00

27 〔金〕
14:00



ピロスマニ(1862?-1918)は日々の糧とひきかえに絵を描き続けた。シェンゲラヤ監督は画家の人生と魂を清冽に描き、その姿にジョージアの人と文化、歴史、風土への思いを重ねた。そして映画「ピロスマニ」はアイコンのように崇高な輝きを帯びてゆく。

監督:ギオルギ・シェンゲラヤ 1969／カラー／86分／日本語字幕付き

マグダナのロバ

მაგდანას ლურჯა
Magdanas Lurja



1956年カンヌ国際映画祭短編部門グランプリを獲得、ジョージア映画を世界に知らしめた。後の巨匠アブラゼ監督とチヘイゼ監督の第1作。病気のロバを救った貧しい母子の姿を描き、硬直化した映画界に新風を吹き込んだ。旧邦題「青い目のロバ」。

監督:レゾ・チヘイゼ、テンギズ・アブラゼ 1955／白黒／71分／日本語・英語字幕付き

ピロスマニのアラベスク

არაბესკები ფიროსმანის თემაზე
Arabeskebi Pirosmanis temaze

14 〔土〕
14:00

26 〔木〕
14:00



パラジャーノフ監督はトビリシ生まれのアルメニア人。その傑出した才能のために投獄され、長く沈黙を強いられたが、ジョージア映画人の協力で復活を果たす。画家ピロスマニへの敬愛の思いを自らの汎コーカサス的ともいえる目眩く美意識で描く。

監督:セルゲイ・パラジャーノフ 1985／カラー／22分／ロシア語版／日本語字幕付き

カジェティ砦

ქაჯეთი
Kajeti



原作『豹皮の騎士』は、ジョージア人の心の礎ともいえる12世紀の長篇叙事詩。この国の黄金時代に宮廷詩人ショタルスタヴェリからタマル女王に捧げられた。その詩のクライマックスである騎士たちのカジェティ砦攻略とネスタン姫の救出を描く。

監督:コンスタンティネ・ミカベリゼ 1936/白黒/33分/日本語字幕付き

ケトとコテ

ქეთო და კოტე
Keto da Kote



19世紀半ばのトビリシ、商人の娘ケトと公爵の甥コテが、仲人ハヌマの助けを得て困難を乗り越え、無事結ばれるまでを描く。今もジョージアの人々に愛される国民的娯楽映画。戦後の沈滞した社会に活気を生むために製作された絢爛豪華なミュージカル。

監督:ヴァフタング・タブリアシヴィリ、シャルヴァ・ゲデヴァニシヴィリ 1948/白黒/90分/日本語・英語字幕付き

母と娘—完全な夜はない

დედა-შვილი [ან ღამე არ არის არასოდეს ბოლომდე ბნელი]
Deda-shvili [an ghamē ar aris arasodes bolomde bneli]



ラナ・ゴゴベリゼ監督が95歳にして、ソヴィエト体制下における母ヌツァとの日々を語った作品。ヌツァはスターリン時代に家族を粛清され、自らも10年間流刑された。厳しい時代を生きた母へのオマージュ。2024年のベルリン国際映画祭に正式出品された。

監督:ラナ・ゴゴベリゼ 2023/カラー・白黒/89分/日本語字幕付き

少女デドゥナ

დედუნა
Deduna



母を亡くし、山間の村で父と暮らす少女の質朴な生活を静謐な映像でとらえる。自然と人間の暮らしを繊細に謳い上げた詩的作品。現在、プリントは失われ、今回は監督から提供されたDVDから上映素材を制作した。マンハイム映画祭グランプリ。

監督:ダヴィト・ジャンネリゼ 1985/カラー/64分/日本語字幕付き

大いなる緑の谷

დიდი მწვანე ველი
Didi mtsvane veli



名匠ココチャシヴィリ監督の代表作。広大な草原を背景に、祖先からの伝統を重んじる牛飼いが、近代化や集団農場化という中央政府の政策に歩み寄れず、家族とともに苦悩する姿を描く。俳優たちの力強い演技、白黒の映像が心に迫る不朽の名作。

監督:メラブ・ココチャシヴィリ 1967/白黒/85分/日本語字幕付き

[通年上映]

午前11時の日本映画・アジア映画 クラシックス

福岡市総合図書館収蔵作品から、日本とアジアの選りすぐりの古典映画や名作を木曜・金曜・土曜に週替わりで上映します(一部期間を除く)

五月の顔

The Faces of May

1975年4月30日、北ベトナム軍がサイゴン(現在のホーチミン市)を占領、最後のアメリカ兵がヘリコプターで脱出し、ベトナム戦争は終結する。ホーチミン死後6年を経過していた。監督のダン・ニャット・ミンはその直後の5月、サイゴンに入り、本作の撮影を始めている。映画は静まりかえった南ベトナム大統領府の映像で始まる。そして荒れ果てたアメリカ大使館の姿が続く。

監督:ダン・ニャット・ミン 1975/ベトナム/白黒/38分/日本語・英語字幕付き/デジタル上映



レ・バ・ダン

Le Ba Dang—from Bich La to Paris



2015年3月に94歳で亡くなったベトナム出身の現代美術家レ・バ・ダン。1921年に生まれた彼は、1939年にフランスに渡り、亡くなるまで異国で創作活動を続けた。彼の絵画や彫刻は欧米をはじめとしてアメリカ、日本でも数多く紹介されている。本作は彼へのインタビュー、彼が描いたテキストの朗読、アトリエでの創作風景を交え、その世界観に迫る短編ドキュメンタリー。

監督:ダン・ニャット・ミン 出演:レ・バ・ダン 2015/ベトナム/カラー/23分/日本語・英語字幕付き/デジタル上映

鉄腕投手 稲尾物語

19 [木] 11:00 20 [金] 11:00 21 [土] 11:00

稲尾和久は大大・別府の漁師の子として生まれた。中学で野球を始めすぐに注目を集め、1956年、西鉄ライオンズに入団。入団した年に21勝をあげ新人賞を獲得、1957年には最高殊勲選手と最優秀投手に選ばれる。本作は西鉄ライオンズが日本シリーズ3連覇により製作が決定したもの。稲尾本人だけでなく、多くの選手、コーチも出演し、試合の映像もふんだんに盛り込まれている。監督は「ゴジラ」(1954)の本田猪四郎。

監督:本田猪四郎 出演:稲尾和久、志村喬 1959/日本(東宝)/白黒/105分/35ミリフィルム上映



あひるを飼う家

Beautiful Duckling

リン家は政府からあひるの品種改良を請け負っていた。美しい娘のシャオユエが父の仕事を手伝っていたが、二人は実の親子ではなかった。そのためリンは秘密を知る彼女の父の兄のツァウフウに、いつもお金をせびられていた。農業の生産改善と増産による経済振興を目指す当時の政府の方針に合致した作品だが、多くの観客にも愛されるリー・シン監督の代表作。

監督:リー・シン 出演:タン・パオユン グ・シャンチン 1965/台湾/カラー/111分/日本語字幕付き/35ミリフィルム上映



[通年上映]

アーカイヴ発見 Discovery the Archive

福岡市総合図書館が収蔵する貴重な作品群のなかから、「規格外」のドキュメンタリー映画2作品をご紹介します

人間蒸発

実際に失踪した男を、その婚約者と今村監督が共に探し出そうとする。今村監督は俳優の露口茂を婚約者に付き添わせ、失踪した男の知人たちに話を聞く。そして次第に婚約者も知らなかった男の一面が明らかになっていく。個人のプライバシーの限界まで踏み込んだ、フェイクドキュメンタリーの先駆けとも位置づけられる問題作。

監督:今村昌平 出演:露口茂、早川佳江 1967/日本(今村プロ=ATG=日本映画新社)/白黒/129分/35ミリフィルム上映

14 [土] 17:00 28 [土] 17:00



蜚気楼劇場

1991年、東京汐留の広大な空き地に巨大な野外劇場を建設した劇団・維新派。そこで行われた「少年街」によって、彼ら独自のスタイル「チャン☆チャン☆オペラ」を確立することになる。どこからともなく集まってくる建築スタッフの手によって、立ち上がっていく劇場、公演、そして取り壊すまでの、故・松本雄吉が率いた維新派の貴重な記録。

監督:杉本信昭 出演:劇団維新派 1992/日本(スタジオ・カンパニー)/カラー/111分/16ミリフィルム上映



1 [日]	11:00 ●アメリカン・アドボ	14:00 ●貴女のためにたたかう (←2作品は5月号に掲載)	
2 [月]		休 館 日	
3 [火]		休 館 日	
4 [水]		休 映 日	
5 [木]		14:00 ◆母と娘—完全な夜はない	
6 [金]	11:00 ◆インタビューー	14:00 ◆ひとつ空の下—3つのエピソード	
7 [土]	11:00 ◆奇妙な展覧会	14:00 ◆ピロスマニ (上映後15:30- トークイベント)	
8 [日]	11:00 ◆奇人たち	14:00 ◆青い山—本当らしくない本当の話	
9 [月]		休 館 日	
10 [火]		休 映 日	
11 [水]		14:00 ◆大いなる緑の谷	
12 [木]	11:00 ☆五月の顔 レ・バ・ダン	14:00 ◆ケトとコテ	
13 [金]	11:00 ☆五月の顔 レ・バ・ダン	14:00 ◆カジェティ砦 少女デドゥナ	
14 [土]	11:00 ☆五月の顔 レ・バ・ダン	14:00 ◆マグダナのロバ ピロスマニのアラベスク	17:00 ★人間蒸発
15 [日]	11:00 ◆大いなる緑の谷	14:00 [特別上映] 入場無料 マイ・ラブ 6つの愛の物語<日本篇> (上映後15:15- 講演)	
16 [月]		休 館 日	
17 [火]		休 映 日	
18 [水]		14:00 ◆奇妙な展覧会	
19 [木]	11:00 ☆鉄腕投手・稲尾物語	14:00 ◆インタビューー	
20 [金]	11:00 ☆鉄腕投手・稲尾物語	14:00 ◆青い山—本当らしくない本当の話	
21 [土]	11:00 ☆鉄腕投手・稲尾物語	14:00 ◆カジェティ砦 少女デドゥナ	17:00 ★蜃気楼劇場
22 [日]	11:00 ◆ケトとコテ	14:00 ◆母と娘—完全な夜はない	
23 [月]		休 館 日	
24 [火]		休 映 日	
25 [水]		14:00 ◆奇人たち	
26 [木]	11:00 ☆あひるを飼う家	14:00 ◆マグダナのロバ ピロスマニのアラベスク	
27 [金]	11:00 ☆あひるを飼う家	14:00 ◆ピロスマニ	
28 [土]	11:00 ☆あひるを飼う家	14:00 ◆ひとつ空の下—3つのエピソード	17:00 ★人間蒸発
29 [日]	[自主上映] 福岡映画サークル協議会例会		
30 [月]		休 館 日	
1 [火]		休 館 日	

- ◆=[企画上映] ジョー・ジア映画祭
- ★=[通年上映] アーカイヴ発見
- ☆=[通年上映] 午前11時の日本映画・アジア映画クラシックス

[7月のシネラ上映予告]

- 7/3～ ヴィジョン・オブ・マフマルバフ
- 7/5～ アジアの女性映画監督再考 第6期:イラン
- 7/16～ 戦後80年:アジアと日本と戦争

[自主上映のお知らせ]

福岡映画サークル協議会例会

上映作品:『長崎の郵便配達』

(2021年/日本/ 97分/ 監督:川瀬美香)

日時||6月29日[日] ①11:00 ②14:00

料金||当日一般1,500円/前売り1,300円/シニア1,200円※/障がいのある方1,000円※/中高生800円※

主催||福岡映画サークル協議会|TEL:092-781-2817

※当日のみ/詳細については主催者へお問い合わせください。

[INFORMATION]

映像ホール利用申し込みについて

映像ホール・シネラは自主上映(非営利に限る)を希望される方について、下記のとおり申し込みの受付を行います。

利用申込対象期間||2026年1月～ 2026年5月

※別途配布の申込用紙に対象日を記載しています

申込受付期間||5月18日[日]～ 6月13日[金] ※休館日除く

抽選日||6月21日[土] 午前11時より

抽選会場||福岡市総合図書館3階 第5研究室

利用申込書||福岡市総合図書館で5月18日から配布する申込用紙をお出ください。

[特別上映]

ハンセン病問題パネル展特別上映

上映作品:『マイ・ラブ 6つの愛の物語<日本篇>』

(2021年/ 73分)

ハンセン病回復者の春平さんが療養所で働く絹子さんと出会い結婚して五十年。「社会復帰」を果たし共に生きてきた二人の「今」の記録。

日時||6月15日[日] 13:30開場/ 14:00上映開始

上映後、戸田ひかる氏(本作監督)による講演

料金||入場無料/当日のみ・事前予約なし

主催||福岡法務局

共催||福岡市総合図書館



[関連イベント]

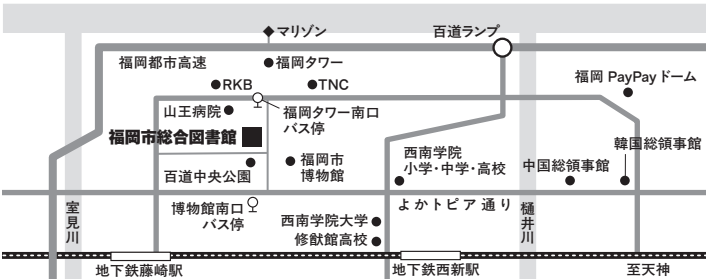
「ハンセン病療養所患者の短歌・俳句をよむ」

日時||6月14日[土] 14:00(1時間予定)

ファシリテーター ||戸田ひかる氏

参加無料/会場||総合図書館1階「シネマギャラリー」(予定)

主催||福岡市総合図書館 ※詳細は「シネラ」公式サイトをご確認ください



[交通アクセス]

当館の駐車場には限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。市営地下鉄/西新駅または藤崎駅下車徒歩15分 西鉄バス・博多駅、天神、西新から福岡タワー南口または博物館南口下車徒歩5分・藤崎駅から福岡タワー南口下車徒歩5分 ◎所要時間は交通事情により異なります。バス運行時刻、お近くのバス停からのご利用については、西鉄お客様センター(電話:050-3616-2150)へお問い合わせください。

福岡市総合図書館 映像ホール・シネラ

Fukuoka City Public Library Movie Hall CINÉ-LÀ

〒814-0001 福岡市早良区百道浜3丁目7番1号

(代表) TEL: 092-852-0600 | FAX: 092-852-0609

うえぶシネラ= <http://www.cinela.com> ⇒



発行:映像ホール・シネラ実行委員会
グリーン購入法に適合している用紙を使用しています

助成: 公益財団法人 西日本シティ財団